

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	受診は共に良好な関係を築いているが、夜間は救急車対応にしている。利用者や家族、職員の不安を取り除くためにも、行政、地域の医療機関や協力医と話し合い、救急車要請の頻度を減らす取り組みに期待したい。	夜間の救急車要請の頻度を減らす。 1)利用者およびその家族の不安の解消 2)行政、地域の医療機関や協力医と話し合う。 3)具体的な取り組み	1)夜間の急激な容態変化のあること予想して対応する。バイタルチェックはもちろん些細な変化に気を付ける。昼間のうちに通院するなどして、夜間には問題が起こらないようにする。 2)1)を受けて、家族、行政、医療機関とも話し合うことが出来る。 3)家族と話し合い、可能な限り、通院体制を整える。当ホームで夜間通院した事もあった。しかし、救急車を否定するものではない。ケースバイケースで判断する。救急車の要請回数は年間統計を出すこととする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。